

# 産業廃棄物管理型最終処分場の基本計画を策定しました

薩摩川内市川永野地区に整備する公共関与による管理型処分場の基本計画の概要をお知らせします。県としては、引き続き、安全性の高い全国でもモデルとなるような施設の整備に取り組むとともに、地域の方々に対して、安全性などについて説明してまいります。

## ◆ 施設の整備方針

### ◎最新技術を導入した安全性の高い施設の整備

- ・窪地の地形特性を活用した<sup>ふくがい</sup>覆蓋施設を構築します。
- ・地下水の汚染防止に万全な対策を講じた遮水工を整備します。
- ・河川放流を行わない浸出水処理施設を整備します。
- ・環境監視のため、モニタリングシステムを整備します。
- ・河川の氾濫を防止するため、防災調整池を整備します。

### ◎万全な維持管理体制の構築

- ・廃棄物の徹底した搬入管理および早期安定化に向けた埋立作業管理を実施します。
- ・周辺環境への影響を速やかに確認できるモニタリングを実施します。
- ・非常時における危機管理体制を確立します。

### ◎地域に開かれた住民参加による施設の設置・運営

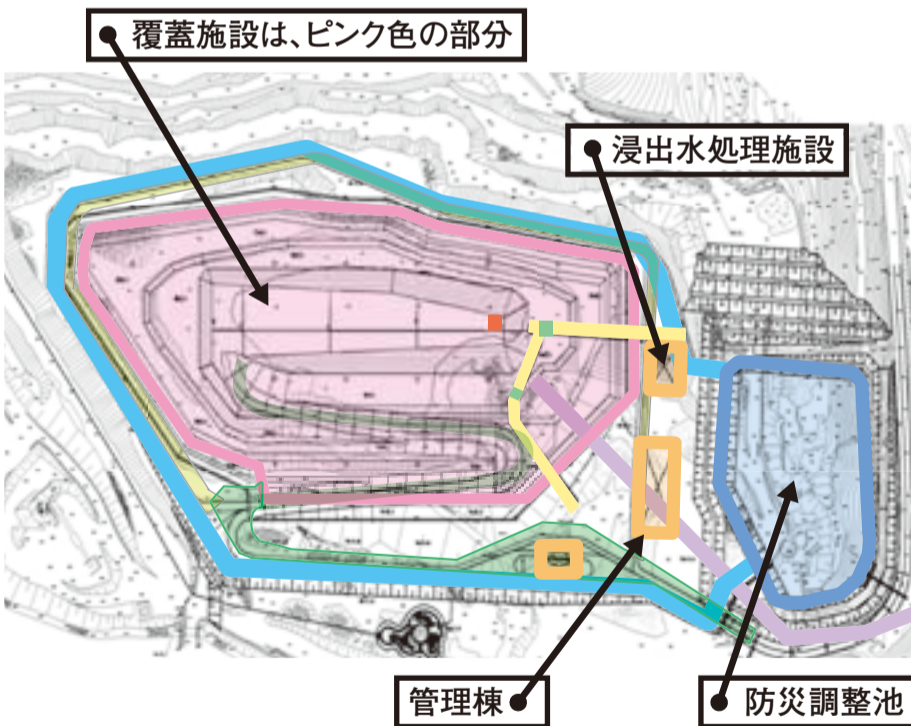
- ・関係自治会と環境保全協定などを締結します。
- ・住民参加による安全管理委員会などを設置します。
- ・迅速かつ的確な情報公開を実施します。

### ◎環境に配慮し地域と調和できる施設の整備

- ・自然環境および生活環境に配慮した施設を整備します。
- ・地元の意見を反映した埋立終了後の跡地利用を検討します。

## ◆ 全体配置計画と主要施設

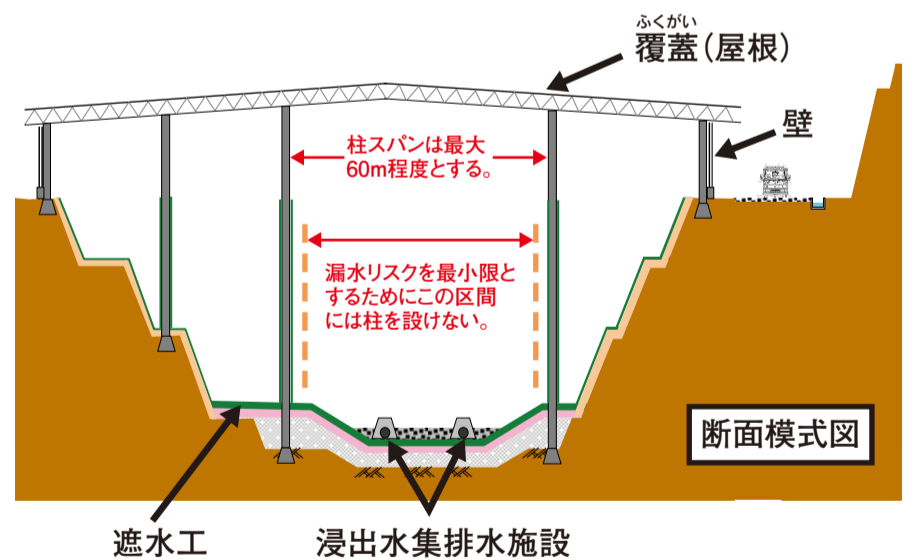
施設の配置は、採石場の窪地と硬質な地盤を最大限に活用し、周辺環境との調和を図ります。



◎<sup>ふくがい</sup>覆蓋施設：埋立地内への雨水の流入や粉じん・臭気の周囲への飛散・拡散を防止します。

◎浸出水処理施設：埋立廃棄物にふれた水（浸出水）を処理するための施設です。

◎遮水工：埋立地からの浸出水の漏水を防止するための設備です。



## ◆ 処分場の概要

- 事業主体：(財)鹿児島県環境整備公社
- 埋立年数：約15年間
- 埋立容量：60万m<sup>3</sup>程度
- 受入廃棄物の種類：燃えがら、汚泥 など
- 地質：埋立地の基礎岩盤は、100mクラスのダムができるほど硬質な安山岩塊状部で、管理型処分場の基礎岩盤として十分な強度を有しています。

◆ この施設は、鹿児島県が関与し建設や管理運営を行い、最終的な責任は県が負うものとしします。